

令和7年愛知県クリーニング師試験問題 (技能試験)

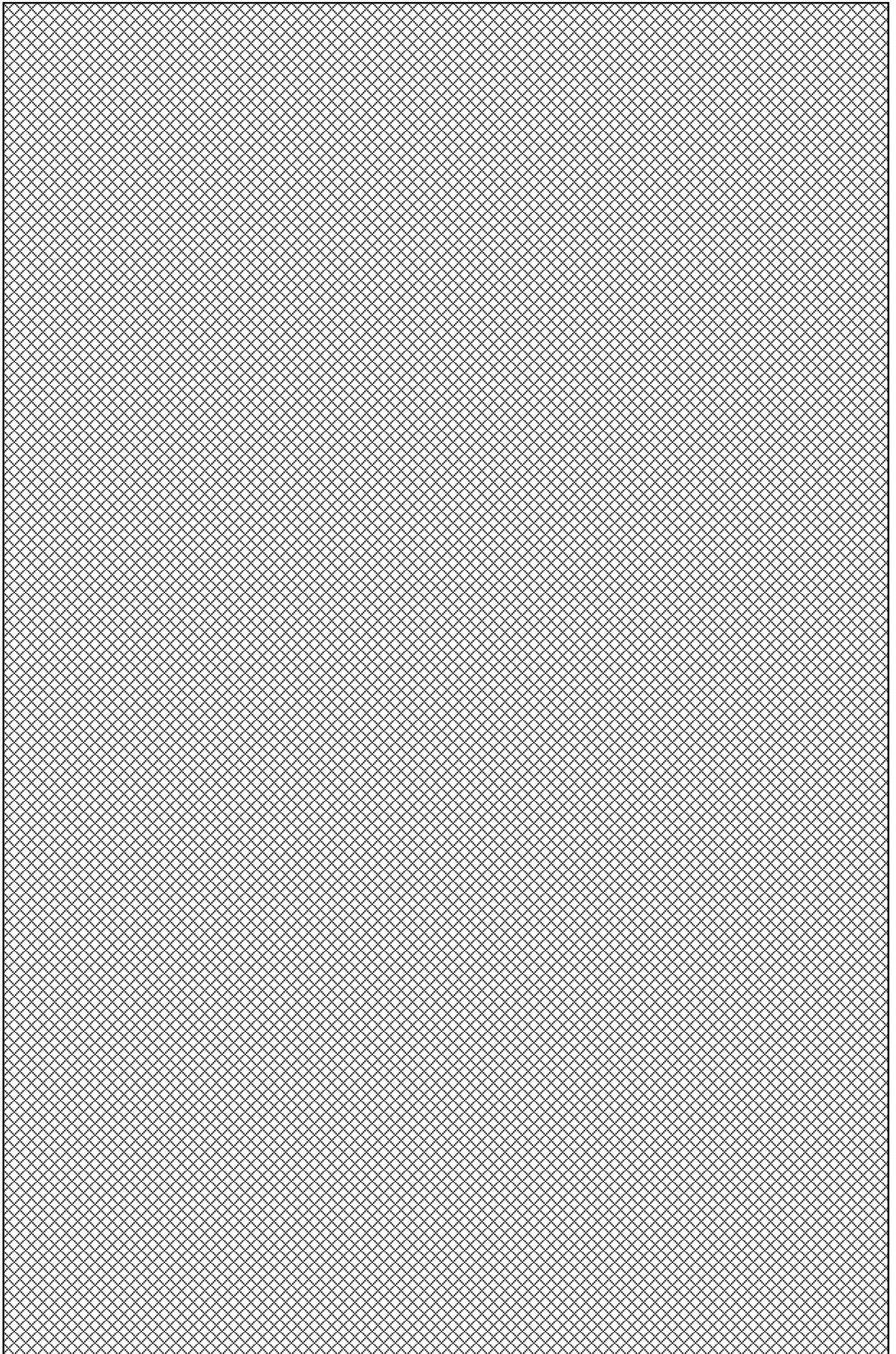
〔 令和7年11月21日
試験時間 午後3時40分 ~ 午後3時50分 〕

◎ 指示があるまで開いてはいけません。

注 意

- 1 問題の解答は**必ず別に配布している解答用紙の答の欄**に書き入れてください。問題用紙に答を記入しても正解になりません。
- 2 解答用紙に受験番号と氏名を書き入れてください。
- 3 問題の解答は1つの解答欄に1つの**番号又は記号**を書き入れてください。
下の解答方法(例)を参考にしてください。
- 4 解答用紙の記入は、**鉛筆**又は**シャープペンシル**を使ってください。まちがって書いたときは、消しゴムできれいに消してください。
- 5 試験終了時、解答用紙及び繊維台紙①、②を回収します。この問題用紙は持ち帰っても結構です。
- 6 試験時間中は、全て試験官の指示に従ってください。

解答方法(例)		問1 (繊維の鑑別)	
		繊維台紙①	A B
		答	1
繊維の鑑別について Aが1だと思ふ場合	⇒		
		問2 (しみの鑑別)	
		繊維台紙②	しみA しみB
		答	しみの種類
			しみ抜き薬品
しみの鑑別について Aのしみの種類が2、 しみ抜き薬品がウだと思ふ場合	⇒		2 ウ



問1 (繊維の鑑別)

繊維台紙①にA、B、C、D、Eの記号を付けた5種類の繊維が並べてあります。

各々に該当する繊維の名称を、以下の1～5の中から選び、その番号を解答欄に書き入れてください。

- | | | |
|--------|-----|-----|
| 1 キュプラ | 2 綿 | 3 絹 |
| 4 ナイロン | 5 毛 | |

問2 (しみの鑑別)

繊維台紙②にA、B、C、D、Eの記号を付けた5種類のしみが付着した繊維が並べてあります。

各々に該当するしみの種類を以下の1～8の中から選び、その番号を解答欄に書き入れてください。

また、各々のしみについて、しみ抜き処理に最も適する薬品をそれぞれア～ウの中から選び、その記号を解答欄に書き入れてください。

【しみの種類】

- | | | | |
|---------|--------|-------|-----------|
| 1 マヨネーズ | 2 赤インキ | 3 鉄サビ | 4 機械油 |
| 5 マニキュア | 6 口紅 | 7 カレー | 8 油性ボールペン |

【しみ抜き薬品】

しみA	しみB	しみC	しみD	しみE
ア アセトン	ア タンパク質分解酵素	ア 石油系溶剤	ア 石油系溶剤	ア タンパク系しみ抜き剤
イ フッ化水素	イ 次亜塩素酸ナトリウム	イ 中性洗剤	イ タンパク系しみ抜き剤	イ 石油系溶剤
ウ 過マンガン酸カリウム(酸性)	ウ 酢酸	ウ 過炭酸ナトリウム	ウ タンニン系しみ抜き剤	ウ サビ取り剤